

車の再利用について伺う。
被災地や姉妹市町等への譲渡を中心に検討している。

東日本大震災の経験を生かし 防災のまちづくりを進めよ



自由民主クラブ 後藤 貴光 議員

議員 民間建築物の耐震化促進のため、①緊急輸送道路沿道建築物耐震化助成制度②マンション耐震化助成制度の活用を検討せよ。

市長 ①優先度の高い路線から早急に取り組み、他の路線も順次取り組みたい②今後、検討していきたい。

議員 各種耐震助成の国・都の負担部分について、全ての国民が等しく利用できるような問題提起せよ。

市長 今後も、市長会等を通じて、制度の拡充を国・都に求めている。

議員 商店会で保有する街路灯について、①10年経過したものではないと、LED

市長 市や都の支援事業の紹介や、より活発な活動支援の条件整備に協力する。

地域と連携し持続可能な「コミュニティ」の創生を



自由民主クラブ 伊藤 俊明 議員

議員 福祉、教育、子育て支援、防災や産業振興等に及ぶ様々な施策を横断し、市の施策の基礎となる最重要課題の「コミュニティ創生」について理念を伺う。

市長 一人ひとりがよりよく生きるために、よりよい地域社会をつくり、守っていくことだと言え。

議員 地域ケアネットワークを既に実施している4地区に共通した課題を伺う。

市長 子育て世代や障がい者等様々な世代や立場の市

していくものと考え。

議員 生活保護は、過剰診療や不正受給の防止徹底、就労支援等により保護費の問題提起などに努めたい。

民学産公の連携を強化し 産業発展と地域の活性化を



自由民主クラブ 穴戸 治重 議員

議員 地域課題の解決には、民学産公の協働が地域の活性化にフィードバックされる仕組みが必要だ。民学産公の連携について、成果、今後のあり方を伺う。

市長 協働、連携の広がりの中で、多角的な展開を示してきた。具体的な実践を伴った積み重ねが大切だ。

議員 三鷹ネットワーク大学について、①機能や事業の総括の所見を伺う②今後の取り組みを聞く。

市長 ①ニーズに合わせた事業を実施し、学術的資源を市民等に還元している②民学産公の出会いの場としての機能を強化したい。

第一副市長 SOHO集積強化推進事業等で、三鷹を事業者がより集積していく場所にしていきたい。

社会や市民意識の変化を 的確にとらえた憲法事業を



自由民主クラブ 吉野 和之 議員

議員 憲法を取り巻く環境の変化として、社会状況の変化、国民意識の変化、国

市長 憲法の理念を生かすべきは日常生活であり、地域の暮らしである。法の基本が議論される風土づくりを継続していきたい。

議員 本年の「憲法を記念する市民のつどい」では改憲の問題に全く触れられず不思議に思った。目的・内



憲法を記念する市民のつどい

容決定までの経緯を伺う。

市長 市民団体の「憲法を記念する三鷹市民の会」と協議の上、決定した。

議員 事業の検討に当たり出た意見の内容を伺う。

市長 「より憲法の本質に關した内容がよい」「若い世代にもアピールできる有名な講師がよい」など様々な意見が出された。

廃屋・生け垣等の対策に 総合的執行体制の強化を



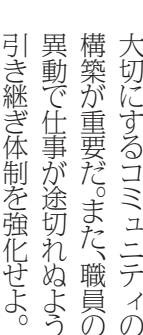
自由民主クラブ 石井 良司 議員

議員 市内の廃屋・古家の増加は、倒壊、火災、犯罪の危険性など、景観や生活環境へ悪影響を及ぼす。他の事例を参考に、早急に全市的な調査を行い、行政代執行による撤去等も含めた条例の制定を検討せよ。

第一副市長 指摘の点も視野に入れて検討したい。

議員 生け垣の枝等が道路にはみ出し、歩行者や緊急車両の通行を妨げたり、見通しが悪く危険な箇所もある。生け垣助成制度活用の有無によらず、所有者への維持管理面の徹底が必要だ。①適切な管理を促す説明会や指導を実施せよ②助

ひとり親家庭支援の 更なる推進を求める



公明党 緒方 一郎 議員

議員 国や都が実施しているシングルマザー（父子家庭も含む）への自立支援策の課題などについて伺う。

市長 経済的に自立しても子育てと就労の両立が難しく、多様な雇用情報

提供やマッチング機会の提供などを通じて、雇用機会の拡充に取り組むべきだ。

子ども政策部長 単に雇用情報の提供に終わらないよう、相談者と面接を重ねながら生活設計を話し合い具体的な支援を心がけたい。

議員 母親等の長期入院等で離別を余儀なくされる子どもたちに対するサポート環境の拡充について伺う。

子ども政策部長 本市では

市民が安心して暮らせる まちづくり施策を推進せよ



公明党 寺井 均 議員

議員 生活環境の変化等により、一人で食事を取る「孤食」の子どもが増えている。朝食会や休日のランチクラブ等を検討してはどうか。

教育部長 小学校で地域と合同の朝食会等を実施している。食環境の形成において保護者等へ啓発を図り、関係機関と連携しながら食育の推進に取り組む。

議員 保育園の選択肢を増やすため、認可保育所を結ぶ循環型送迎バスの研究・検討を進めるべきだ。

子ども政策部長 必要性を含めて検討していきたい。

議員 救急医療情報の入っ

「三鷹くらしのガイド」を 電子書籍化で更に便利に



公明党 赤松 大一 議員

議員 本市は、市民生活に必要な情報が満載の市民便利帳「三鷹くらしのガイド」を製作会社との協働により